製品安全データシート

改定日２０１５年1月１３日

１．製品及び会社情報

製品名（商品名）	ミクロトールジェット５０
会社名	北興産業株式会社
住所	〒103-0004 東京都中央区日本橋本町１丁目５番４号
担当部門	営業部
電話番号	03-3279-5153
FAX 番号	03-3279-5065
緊急連絡先、電話番号、FAX 番号	同上

２．危険有害性の要約

【ＧＨＳ分類】

物理化学的危険性	火薬類	区分外
	可燃性/引火性ガス	分類対象外
	可燃性/引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性/酸化性ガス類	分類対象外
	高圧ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	区分外
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	分類対象外
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	区分外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	区分２
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分２Ｂ
	呼吸器感作性	区分１
	皮膚感作性	区分１
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	区分１Ａ
	生殖毒性	区分１Ｂ
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分１（腎臓 ）
		区分２（呼吸器系、血液）

	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分２（呼吸器系、肺【吸入】、腎臓、甲状腺、造血系）
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分２
	水生環境慢性有害性	区分２

【ＧＨＳラベル要素】

絵表示又はシンボル：

注意喚起語：　危険

危険有害性情報：
皮膚、及び眼刺激
吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
発がんのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
腎臓の障害
呼吸器系、血液の障害のおそれ
長期にわたる、又は反復暴露による呼吸器系、肺（吸入）、腎臓、甲状腺、造血系の障害のおそれ
長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き：
（安全対策）
使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉じん、煙、ミスト、蒸気を吸入しないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保護手袋を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。
環境への放出を避けること。
（応急処置）
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断、手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
吸入した場合：呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断、手当てを受けること。
暴露又は暴露の懸念がある場合：医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。
漏出物を回収すること。
（保管）
施錠して保管すること。
（廃棄）
内容物、容器は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者等に廃棄処理を委託すること。

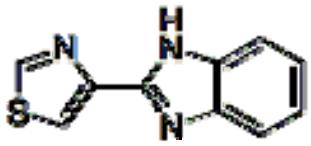
３．組成及び成分情報

区別　　：混合物
化学名　：チアベンダゾールを有効成分とするカビ防止くん煙剤
組成情報：

２－（１，３－チアゾール－４－イル）－１Ｈ－ベンゾイミダゾール

別名	チアベンダゾール
CAS No.	148-79-8

構造式



含有量	15%未満
官報公示整理番号	化審法；(9)-820，(9)-1851 安衛法；8-(7)-224

ニトロセルローズ

CAS No.	9004-70-0
含有量	１５%未満
官報公示整理番号	化審法・安衛法；(8)-176

硝酸アンモニウム

CAS No.	6484-52-2
含有量	0.25%未満
官報公示整理番号	化審法・安衛法；(1)-395 原料由来のもので、意図的に混合させているものではない。

鉱物質微粉・その他調整剤等

CAS No.	記載せず
含有量	約 70%

４．応急措置

本製品は金属缶入りであるので、使用中（くん煙）以外は、下記の応急措置を必要とする事故はないものと考える。

吸入した場合 ： 多量の煙を吸った場合は、速やかに新鮮な空気の場所へ移り、うがいをし、安静にし、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 ： 煙が触れた部位（手、顔、足等）を、石鹸を用いて多量の水で洗い流す。必要な場合は、医師の手当てを受ける。

眼に入った場合 ： 煙が眼に入った場合は、直ちに多量の水道水で 15 分間以上洗眼（まぶたの隅々まで）し、速やかに眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 ： －

５．火災時の措置

消火方法

1）火災に巻き込まれて製品が発煙した場合には、周辺の人を風上に避難させた後、空気呼吸器（ない場合は濡れタオル）及びその他の保護具を着用し、風上の離れた所から消火する。

2）周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。

消火剤 ：アルコール泡、炭酸ガス又は粉末消火器、多量の水。

６．漏出時の措置

1）容器が破損し内容物がこぼれた場合は、漏出した場所の周辺にロープを張るなどして「立入禁止」とし、飛散したものを掃き集めて空容器に回収し、持ち帰る。回収したあとは多量の水で洗い流す。

2）作業の際には必ず防護マスク、ゴム手袋、保護眼鏡及びその他の保護具を着用し、風下で作業をしない。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

1）取扱い中は、火気を近づけない。

2）点火する際は、防護マスク、手袋、長袖の作業衣等を着用し、発煙を確かめたら、直ちに退室する。

3）くん煙中は、室内へ入つてはならない。又、くん煙終了後、入室する時は、あらかじめ出入口や窓等を開放し、十分に換気をする。

4）かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意する。又、呼吸器官の弱い人、病中・病後の人は、絶対に使用してはならない。

5）取扱い後は、顔や手等の露出部を石鹸を用いてよく洗う。

保管

1）容器は直射日光を避け、密封し冷暗所に保管する。

2）屋外に放置して、散乱したり、水域に流出したりしないよう十分注意すること。

８．暴露防止及び保護措置

管理濃度 ： 記載なし

許容濃度 日本産業衛生学会（2008 年度版）

： 記載なし

ACGIH（2008 年度版）

： 記載なし

設備対策 ： 取扱いについては、できるだけ密封された装置、機器又は局所排気装置を使用する。

保護具

呼吸用保護具 ： 防護マスク

保護手袋 ： 不浸透性手袋

保護眼鏡 ： 側板付眼鏡又はゴーグル型保護眼鏡

保護衣 ： 長袖の作業衣・長靴

９．物理的及び化学的性質

外観等 ： 淡黄色顆粒（通常は缶に封入）

１０．安定性及び反応性

危険性情報 製品は缶詰となっているので、通常の取扱いでは特に危険性はない。

１１．有害性情報

急性毒性 ： 経口（ラット・雄）LD_{50} 5,070mg/kg

： （ラット・雌）LD_{50} 4,734mg/kg

： 経皮（ラット） LD_{50}＞5,000mg/kg

： 吸入（粉塵及び噴霧）（ラット）LC_{50}(4h)＞6,840mg/m^3

皮膚腐食性/刺激性 ： (ウサギ)刺激性なし

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性：(ウサギ)刺激性なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：皮膚感作性（モルモット）感作性なし

生殖細胞変異原性 ：in vivo 小核試験 陰性

発がん性 ：データなし

生殖毒性 ：データなし

特定標的臓器毒性(単回暴露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復暴露)：データなし

呼吸性呼吸器有害性 ：データなし

１２．環境影響情報

生態毒性 ： 水生環境有害性(急性)（ニジマス）LC_{50}（９６ｈ）0.55mg/L

（ミジンコ）EC_{50}（４８ｈ）0.81mg/L

（藻類） IC_{50}（９６ｈ）8.99 mg/L

水生環境有害性(慢性)水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。

残留性 データなし

分解性 易分解性ではない

生態蓄積性 データなし

土壌中の移動性 データなし

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物 廃棄にあたっては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

汚染容器及び包装 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

１４．輸送上の注意

１５．適用法令

化学物質排出把握管理促進法（ＰＲＴＲ法）　第二種指定化学物質（法第２条第３項、施行令第２条別表第２）
２－（１，３－チアゾール－４－イル）－１Ｈ－ベンゾイミダゾール
政令番号：５５

労働安全衛生法通知対象物質　該当物質なし

毒物及び劇物取締法　該当物質なし

環境ホルモン戦略計画ＳＰＥＥＤ´９８　該当物質なし

（２０００．１１改定船舶安全法）　有害性物質

航空法　その他の有害物件

１６．その他の情報

連絡先
会社名　北興産業株式会社
担当部門　営業部
電話番号　03-3279-5153
FAX 番号　03-3279-5065

参考文献

その他　記載内容は、現時点での情報、データをもとに作成しており、新しい知見により改定されることがあります。本データシートは、製品を安全に取り扱うための情報を提供するものであって、含有量、物理化学性質、危険･有害性等に関して保証するものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものです。　以上